

令和元年9月2日
生涯学習課社会教育係
TEL(23)2111内線3321

「改訂きりえ沼田かるた」の発行について

昭和62年3月に作成された「きりえ沼田かるた」について、平成17年2月の旧沼田市、白沢村及び利根村の合併から15年を迎えることを契機に、白沢町及び利根町の文化財や郷土の先人の札に改訂し、内容の充実を図りました。

沼田かるたが、今後も多くの方に親しまれ、沼田市の歴史、文化を守りながら後世に引き継がれることを願っております。

- 1 発行時期 令和元年9月
- 2 作成部数 2,000部
- 3 販売窓口 沼田市歴史資料館、沼田市観光案内所、生涯学習課
- 4 販売価格 1部600円(税込み)
- 5 読み札作成 沼田かるた改定委員会
- 6 絵札作成 佐山 秀子 氏
- 7 その他 沼田かるた大会(毎年6月開催)は、来年度から改訂版を使用して開催予定

改訂「きりえ沼田かるた」の発行にあたって

昭和62（1987）年3月、私たちの沼田市について、かるたという遊びを通して楽しく知らず知らずのうちに知識を深め、郷土への愛情を高めていきたいと考え、旧沼田市民の応募作品を中心とした「きりえ沼田かるた」を発行しました。それから、30年以上が経ちましたが、現在も「沼田かるた大会」を毎年開催しております。当時の委員さん、切り絵制作者の故加藤達男氏を始め、関係者のご尽力に対しまして、改めて感謝申し上げます。

さて、平成17（2005）年2月、沼田市・白沢村・利根村は合併しました。今回の改訂により、白沢町・利根町の文化財や郷土の先人を加えました。読み札は「沼田かるた改定委員会」で検討し、絵札の切り絵は佐山秀子さんをお願いし改訂作業が無事終了しましたことに、厚くお礼申し上げます。

昭和、平成、令和と時代を重ねた、この「沼田かるた」が多くの人たちに親しまれ、私たちの郷土である沼田市の歴史、文化を守りながら、後世に引き継がれるよう願っております。

令和元年9月 沼田市教育委員会

沼田かるた制作委員会名簿

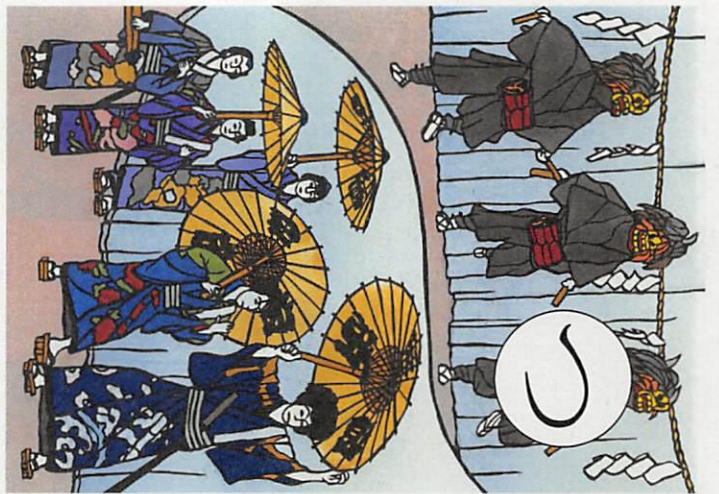
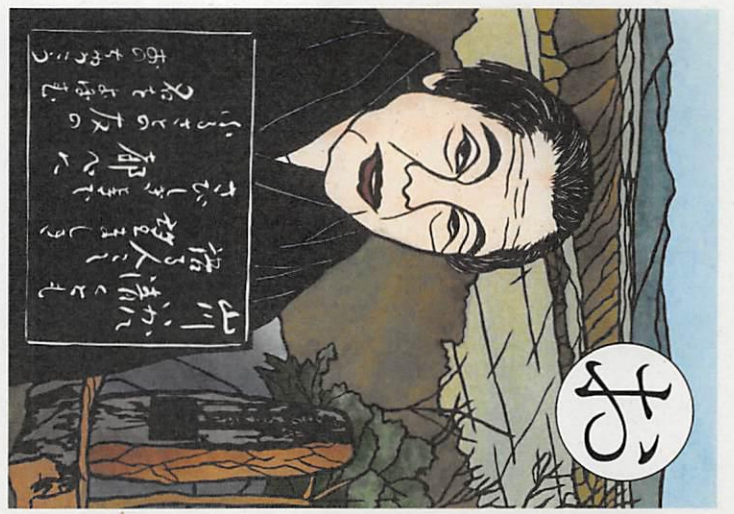
役職名	氏名	役職名	氏名
委員長	金子 安平	制作委員	佐藤 文夫
副委員長	伊藤 武		庭野 嗣朗
事務局長	吉田 哲		松井 文男
選考委員長	真下 年男		村沢 信夫
選考委員兼制作委員	阿部 秀典		飯塚芳太郎
	桑原健次郎		木下 進
	武井 新平		植栗 ひで
制作委員	岡部 栄三		増田喜与江
	金井 竹徳		加藤 達男
	小林 昭紀		

沼田かるた改定委員会名簿

役職名	氏名
委員長	金井 竹徳
副委員長	小林 昭紀
委員	小野信太郎
	飯田 祐中
	大櫛 宣宗
	井上 行弘
	貝瀬 久代
切り絵制作者	佐山 秀子

改訂した7枚（旧札）

 <p>つ 釣人の 群れる利根川 薄根、片品</p>	 <p>お 尾瀬の玄閣 沼田駅</p>
 <p>の 望む谷川 雪化粧</p>	 <p>け 県北沼田 木工の町</p>
 <p>む 紫に映える 夕日の赤城山</p>	 <p>こ 碁盤目に 家並の続く 城下町</p>
 <p>り りんご狩り 沼田自慢の 秋の味</p>	<p>改訂した3枚（旧札）</p>
<p>そ 空にひろがる 発知の 彼岸桜</p>	<p>ち 乳公孫樹 莊田の宮の 御神木</p>
<p>も 武士の 運命悲しい 海野塚</p>	



つ

伝えゆく
なま え し ま い
生枝獅子舞
ひら い で か ぶ き
平出歌舞伎

こ

子どもらに
みや かわ
宮川ひろの
もの が た り
物語

け

溪谷美
けい こ く び
大蛇まつりの
お い が み おん せん
老神温泉

お

おの
ちゆうこうは
ぼう き よう し じん
望郷詩人

り

竜宮の
りゆう ぐ う
民話伝わる
みん わ つ た
吹割の滝
ふ き わ れ た き

む

村宿の
むら し ゆ く
高平書院と
た か ひ ら し ゚ い ん
五葉マツ
ご よ う

の

野風耐え
の か ぜ た
暮らしの歴史
く ら し の れ き し
南郷曲屋
なん ぐ ー ま が り や

も

物語る
もの が た
武士の悲しさ
ぶ し し かな
海野塚
う ん の づ か

ち

力湧く
ちから わ
莊田の宮の
しょう だ み や
乳いちよう
ちち

そ

空霞む
そら か す
発知の丘に
ほ っ ち お か
彼岸桜
ひが ん ぎ く ら